

和歌山市でも

全員が食べる中学校給食を求める要請署名

現在、和歌山市の中学校給食は、選択制デリバリー方式(注文制ランチボックス)となっています。注文は1カ月前からの受付となっており、当日必要になっても対応できない仕組みです。また、業者が調理し配送するため衛生上の問題から、適温配食も難しく、量の調節などもできません。そのためか、利用者はわずか15%となっています。

学校給食は育ちざかりの児童・生徒に欠かせないものであるだけでなく、貧困対策にも有効です。また、学校給食は食育をはじめ、伝統食・郷土食の伝承など「生きた教材」といわれています。すでに県下では、和歌山市を除くすべての市町村で、中学校の全員給食が実施されています。小学校や伏虎義務教育学校(小中一貫校)で実施されている学校給食を中学校でも実施することが必要ではないでしょうか。

以上の趣旨により、和歌山市における中学校給食の充実を求めます。



【要請項目】

1. 中学校給食を全員給食にしてください。
2. 小学校との親子方式や自校方式として実施してください。

※親子方式とは小学校で調理して中学校へ配送する方式。

氏名	住所

※氏名、住所の個人情報 は市への要請以外には一切使用いたしません。